安全データシート

改訂日:2024 年 4 月 1 日
Rev.4

1　化学品及び会社情報

【化学品の名称】
製品名（製品番号）　：IgG2b（mouse）-FITC（6603034）
シリーズ　：コールタークローン
【提供者の情報】
会社名　：ベックマン・コールター株式会社
住所　：〒135-0063　東京都江東区有明三丁目 5 番 7 号　TOC 有明ウエストタワー
担当部門　：品質・薬事統括部門
電話番号　：0120-566-730

2　危険有害性の要約　（化学品としてのデータなし、含有成分の情報を記載）

GHS 分類
：自己反応性化学品　タイプ G
：急性毒性（経口）区分4
：急性毒性（経皮）区分3
：皮膚腐食性／刺激性　区分1
：眼に対する重篤な損傷／眼刺激性　区分1
：特定標的臓器／全身毒性（単回暴露）区分2（肺、中枢神経系、心血管系、全身毒性）
：特定標的臓器／全身毒性（反復暴露）区分2（中枢神経系、心血管系）
：水生環境有害性短期（急性）区分2
：水生環境有害性長期（慢性）区分2

GHS ラベル要素
絵表示又はシンボル

注意喚起語　：危険
危険有害性情報
：H302 飲み込むと有害
：H311 皮膚に接触すると有毒
：H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
：H371 肺、中枢神経系、心血管系、全身毒性の障害のおそれあり
：H373 長期にわたる又は反復ばく露による中枢神経系、心血管系の障害のおそれあり
：H411 長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き
【安全対策】
：P260 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと
：P270 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと
：P273 環境への放出を避けること
：P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること
【応急措置】
：P301+P312 飲み込んだ場合：気分が悪い時は医師に連絡すること
：P301+P330+P331 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
：P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと
：P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水、シャワーで洗うこと。
：P304+P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること
：P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
：P308+P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること
：P310 ただちに医師に連絡すること
：P312 気分が悪い時は医師に連絡すること

安全データシート

IgG2b(mouse)-FITC
製品番号:6603034

Rev.4

	: P330 口をすすぐこと
	: P361 汚染された衣服を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること
	: P363 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること
	: P391 漏出物を回収すること
【保管】	: P405 施錠して保管すること
【廃棄】	: 13 項の「廃棄上の注意」をご参照ください

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物

成分情報

構成試薬名	化学名	化学式 CAS 番号	含有量	官報公示 整理番号
IgG2b（mouse）-FITC	アジ化ナトリウム	NaN_3 26628-22-8	凍結乾燥品 7% （溶解後 0.1%）	1-482

4 応急措置

吸入した場合	: 被災者を空気の新鮮な場所に移してください。呼吸が停止している場合は直ちに人工呼吸を行い医師の手当てを受けてください。
目に入った場合	: もし本品が目に入った場合、緩やかな水道水で 15 分以上まぶたを開けて目を洗ってください。痛みや刺激が生じた場合は医師の手当てを受けてください。
皮膚についた場合	: 皮膚に触れた場合、大量の水で 15 分以上洗い流してください。痛みや刺激が生じた場合には医師の手当てを受けてください。
飲み込んだ場合	: 摂取した場合は水で口をよく洗ってください。刺激や不快感が生じた場合は医師の手当てを受けてください。

5 火災時の措置

可燃性特質	: 不燃性水溶液
消火剤	: 火元の周囲に適した消化剤を使用してください。

6 漏出時の措置

作業員の注意	: 本品は動物由来物質を含有しているため、感染の危険性があるものとして扱ってください。
流出及び漏出時の措置	: こぼした場合は直ちに漂白剤を水で 10 倍希釈した溶液をしみ込ませた布等で拭き取ってください。使用した布等は感染性廃棄物として適切に処理してください。
環境予防措置	: 漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意事項	: 本品は感染の危険性があるものとして取り扱ってください。
保管上の注意事項	: 禁忌物質から離して保管してください。品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。
特定の最終用途	: 追加の関連情報なし

安全データシート

IgG2b(mouse)-FITC
製品番号:6603034

Rev.4

8　暴露防止及び保護措置

設備対策	：特別な設備は必要ありませんが、換気を心がけてください。
呼吸用保護具	：通常の使用条件では、必要ありません。
保護眼鏡	：目に入らないように保護眼鏡の使用をお勧めします。
保護手袋／保護衣	：皮膚の防護のため、不浸透性手袋の着用をお勧めします。

9　物理的及び化学的性質

物理状態	：凍結乾燥品、調製後は液体	融点・凝固点	：情報なし
色	：無色から黄緑	沸点又は初留点及び沸点範囲	：情報なし
透明度	：透明	溶解度	
臭い	：無臭	水	：混和
pH	：7.2～10.0	有機溶媒	：情報なし
密度及び／又は相対密度	：1.1 @20℃		

10　安定性及び反応性

安定性	：常温常圧では安定です。
禁忌物質	：強酸、強塩基、強酸化剤、金属及び金属化合物、アジ化ナトリウムは重金属と結合し爆発性化合物を生成します。低濃度のアジ化物でも排水管などの鉛や銅と繰り返し接触することにより爆発しやすい化合物を生成することがあります。
分解による危険有害物質の生成	：重大な危険を引き起こす分解生成物は本品には含まれていません。
避けるべき条件	：不適合な物質との接触を避けてください。

11　有害性情報

危険有害成分の毒性データ	
アジ化ナトリウム	：経口ラット LD50 27 mg/kg、 経皮ラット LD50 50 mg/kg、経皮ラビット LD50 20 mg/kg
被曝の主要経路	：吸引、誤飲及び目／皮膚との接触が考えられます。
急性暴露による潜在的影響	：本品に含まれているアジ化ナトリウムは濃度は低いですが強い毒性があります。症状は、炎症、重度の頭痛、めまい感、虚弱、吐気、嘔吐、血圧低下、急速心拍、痙攣、虚脱、及び死等々があります。
慢性暴露による潜在的影響	：長期間あるいは繰り返しアジ化ナトリウムに被曝していると、たたくような頭痛、目や鼻の炎症、血圧低下、疲労感、及びめまい感等が起こることがあります。
発がん性	：ヒトに対する発がん性は確認されていません。
その他の影響	：生殖への影響が動物実験で報告されています。
暴露により悪化する症状	：特になし

12　環境影響情報

環境毒性	
アジ化ナトリウム	：ニジマス 96 時間 LC50 0.8 mg/L、 ブルーギル（魚類）96 時間 LC50 0.7 mg/L、 ファットヘッドミノー（魚類）96 時間 LC50 5.46 mg/L
生分解性	：情報なし
生体蓄積性	：情報なし
移動性	：情報なし
他の副作用	：情報なし

安全データシート

IgG2b(mouse)-FITC
製品番号:6603034

Rev.4

13　廃棄上の注意

廃棄物	：本品は動物由来物質を含有しているため、感染の危険性がある物質として廃棄してください。また、本品に含有されているアジ化ナトリウムは鉛管、銅管と反応して爆発性の高い金属アジドを生成する可能性がありますので、廃棄の際は大量の水と共に洗い流してください。

14　輸送上の注意（化学品としてのデータなし、含有成分の情報を記載）

品名	：アジ化ナトリウム
国連番号	：1687
国連分類	：クラス 6.1（毒物）
容器等級	：PGⅡ
海洋汚染物質	：非該当
注意事項	：運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光を避ける。

15　適用法令

毒物及び劇物取締法	：毒物（政令第 1 条第 1 号）
労働安全衛生法	：名称等を表示すべき有害物（法第 57 条、施行令第 18 条別表第 9、政令番号第 9 号）、 名称等を通知すべき有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9、政令番号第 9 号）
化学物質管理促進法（PRTR 法）	：非該当
大気汚染防止法	：非該当
水質汚濁防止法	：非該当
土壌汚染対策法	：非該当

16　その他の情報

引用文献

NITE 化学物質総合情報提供システム
http://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop
厚生労働省　職場のあんぜんサイト
http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/gmsds_label/label_howmade.html
BECKMAN COULTER 安全性データシート

改訂日

2024 年 4 月 1 日（作成日：1998 年 6 月 9 日）

注意

ベックマン・コールター社はここに記載した内容について有効かつ正確であると考えていますが、有効性、正確性あるいは通用性を保証、もしくは明言するものではありません。当社はこの内容又は製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任を負うものではありません。また、危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則に規制されることがあります。
詳細については最寄のベックマン・コールター株式会社営業所までお問い合わせください。